



2019年11月8日
株式会社イードリーマー

【業界初】自動車事故のAI自動修理見積サービス開発を支援 ～スマホで撮影するだけ、AIが約30秒で概算修理金額を表示～

株式会社イードリーマー（社長：山下亮、以下「イードリーマー」）は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（以下、損保ジャパン日本興亜）と共同で、お客さまが撮影した自動車の画像を人工知能（AI）で解析し、リアルタイムに自動車の概算修理金額を自動見積する自動見積AIを開発致しました。

当該AIは、2019年11月より損保ジャパン日本興亜が行うAI修理見積サービス「SOMPO AI修理見積」において運用が開始されます。

イードリーマーは、損保ジャパン日本興亜によるサービス設計のもと、AIとシステム全般の開発を担当しました。

自動車の概算修理金額を自動見積するAI自動見積サービスの実用化は業界初^{※1}であり、これまでにない革新的かつ高品質な事故対応サービスとなります。

※1 株式会社イードリーマー調べ

1. AI開発の背景・経緯

イードリーマーは、2009年より、InsurTech（インシュアテック）カンパニーとして、テクノロジーの力を用い損害保険会社のアセットリクイデーション（資産流動化）事業を開始しました。サービス開始直後より、損害車両に関するデータ（画像や落札価格等々）の解析をはじめ独自のAIによる画像認識技術を確立致しました。

損保ジャパン日本興亜へは、2019年1月に、「LINE」を活用した保険金請求サービスにおける「おくるま撮影サポートサービス」の開発および導入の支援を行いました。

この度、お客さまの更なる利便性向上を実現するため、共同でAIの開発を行いました。

従来、自動車の修理金額や修理金額の見積には、修理工場への持ち込みや、事故調査員、保険会社の担当者の立会調査が必要でした。そのため、概算修理金額や修理見積の提示まで1～

2週間程度が必要でした。

損保ジャパン日本興亜と共同開発のAIは、修理見積の提示までの時間を画像の撮影から約30秒で確認することができるサービスとなります。

2. サービス内容

(1) サービス利用までの流れ

損保ジャパン日本興亜のLINE公式アカウントを友だちに追加し、トークルーム内の「LINEで受付」から事故のご連絡をいただきます。

LINEでの事故連絡受付後、事故状況に応じて、本サービスがチャット上に自動送信されます。

※事故担当者から送信する場合があります。

(2) 「SOMPO AI自動見積」サービス

「撮影+AI自動見積」を選択し、ガイダンスに沿って自動車を撮影します。写真撮影後、画像を送信するだけで自動車の概算修理金額を自動見積し、お支払い対象となる保険金をチャット上でご案内します。



『SOMPO AI 修理見積』利用イメージ

3. 今後の展開

イードリーマーは、継続してAIの開発を行っており、更なる精度の向上や火災保険への対応等を行います。

また、InsurTech（インシュアテック）カンパニーとして、保険金の請求からお支払いま

での期間短縮や業務自動化による生産性の向上へ挑戦します。

さらに、損害保険業界全体へのテクノロジーの浸透を目指します。

以上

損保ジャパン日本興亜 ニュースリリース

URL :

【会社概要】

社名： 株式会社イーDreamer

本社： 東京都渋谷区東 3-14-15 MOビル 5F

ホームページ： <http://www.e-dreamer.co.jp/>

代表： 代表取締役 CEO 山下 亮

設立： 2006年1月17日

資本金： 23,500,000円

事業内容：

- ◆AI 機械学習を利用したシステム、サービス開発
- ◆AI 用教師データ作成(アノテーション)
- ◆WEB サービス、アプリの企画と開発

本件に関するお問い合わせ

株式会社イーDreamer

経営企画室 田淵勝也 (info@e-dreamer.co.jp)

電話：03-6427-3994 FAX：03-5778-3003